

2026年6月1日

ヨネックス株式会社へのオフサイト型コーポレートPPAサービスの提供開始について

当社は、ヨネックス株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：アリサ ヨネヤマ）に対して、太陽光発電を活用したオフサイト型コーポレートPPAサービス^{※1}による電力供給を開始しました。

本サービスでは、発電事業者であるエネグローバル株式会社（本社：茨城県つくば市、代表取締役社長：上野 嘉郎）が新潟県長岡市内に開発した太陽光発電所（定格出力990kW^{※2}）で発電した再生可能エネルギー（以下「再エネ」）由来の電力を、小売電気事業者である当社が2026年6月1日から20年間にわたり、ヨネックスが所有する長岡市内の4工場へ供給するものです。

なお、本サービスの提供は、地域金融機関である株式会社第四北越銀行（本社：新潟県新潟市、取締役頭取：殖栗 道郎）が、長岡市内に主要拠点を有するヨネックスに対して実施した、地産地消型の再エネ導入に向けたコンサルティング支援を起点に実現したものです。

当社といたしましては、お客さまの環境意識の高まりなどによるニーズの多様化を踏まえ、再エネ由来のコーポレートPPAをはじめとするさまざまな「カーボンニュートラルソリューション」を組み合わせた最適なサービス提供を通じて、お客さまのCO₂排出量削減に取り組むとともに、地域社会のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

※1 小売電気事業者である東北電力が、需要家の敷地外にある太陽光・風力発電所等を所有する発電事業者から再エネ由来の電力を購入し、一般送配電事業者の系統ネットワークを介して需要家に販売するサービスです。

※2 定格出力とは、発電設備が安定して出力できる電力を指します。

（別紙）「ヨネックス株式会社」への電力供給の全体像

以 上